

2015 明治安田生命 J2 リーグ
第 20 節

vs. ザスパクサツ群馬

6/28 18:00 kick off
@岐阜メモリアルセンター
長良川競技場

2015J2

■順位表■第 19 節

勝点、得失点差、得点、失点、
岐阜戦の戦績（岐阜から見て）

1	大宮	43p	+23	32	9	H●
2	金沢	36p	+14	26	12	H●
3	磐田	36p	+10	31	21	AO
4	千葉	33p	+10	27	17	
5	札幌	32p	+8	23	15	H●
6	福岡	31p	+1	23	22	A△
7	C大阪	30p	+10	29	19	H●
8	長崎	29p	+7	23	16	HO
9	愛媛	29p	+1	23	22	HO
10	北九州	28p	-2	24	26	A●
11	東京V	27p	0	20	20	A●
12	横浜FC	27p	-6	21	27	A●
13	岡山	23p	+3	17	14	A●
14	栃木	22p	-3	21	24	H●
15	讃岐	21p	-4	13	17	HO
16	群馬	21p	-11	16	27	
17	京都	19p	-8	22	30	H△
18	熊本	18p	-12	15	27	AO
19	岐阜	18p	-17	21	38	---
20	水戸	17p	-7	15	22	H△
21	徳島	16p	-8	14	22	A●
22	大分	13p	-9	17	26	A●

次回HomeGame

第22節 vs.東京ヴェルディ
7/8(水) 19:00
@岐阜メモリアルセンター
長良川競技場


本庄工業株式会社
<http://www.honjo-woodream.com/>

岡田歯科医院
岐阜市加納新本町1-23
tel:058-273-8998

ALADDIN
何も無い店だけど..
心の花が咲く..
何も無い店だけど..
心癒される..
忘れかけていた喫茶店がある
岐阜市昭和町3丁目(木ノ本公園東)

today's guest : ザスパクサツ群馬

2014 J2 14勝7分21敗 勝ち点49:18位

直近の対決と結果	
2014/08/17	J2-27節@正田スタ
群馬 2-2 岐阜	
ナザリトx2 scored.	

ここ3試合の公式戦の結果		
FC岐阜		ザスパクサツ群馬
2015/06/21	J2-19節@ヤマハ 磐田 2-3 岐阜	2015/06/20 J2-19節@正田スタ 群馬 0-1 水戸
2015/06/14	J2-18節@長良川 岐阜 0-1 札幌	2015/06/14 J2-18節@正田スタ 群馬 1-1 岡山
2015/06/06	J2-17節@ニッパツ 横浜FC 3-2 岐阜	2015/06/06 J2-17節@栃木グ 栃木 5-1 群馬

●6/14(日)、ホームに札幌を迎えた第18節では、相手に献上したPKでの1点で惜敗したFC岐阜。相手よりもシュート数・セットプレー数で上回り、あと少しというシーンも何度か作り出したけれども、ゴールを奪うことはできなかった。しかし、続いて臨んだ6/21(日)第19節・ヤマハスタジアムでの磐田との一戦は、2点差を逆転しての見事な勝利。2ゴールの#24 難波宏明、3アシストの#33 レオミネイロの活躍など、アウェイの地に駆け付けた多くの岐阜サポーターが、強敵・磐田に勝利し歓喜に沸いた。これまでになく前線からのプレスそしてショートカウンターが有効に機能したことで、選手たちも大いに自信を深めることが出来ただろう。この勝利により、岐阜は順位を一つあげて19位に。讃岐(15位)と群馬(16位)を勝ち点3差に捉え、岡山(13位)までは勝ち点6差以内に入ってきた。一方、最下位(大分)とは勝ち点差5と少し離すことができたが、降格圏の21位(徳島)との勝ち点差は2。磐田戦で負けていれば降格圏に入ってしまったので、この勝利は価値のある勝利となっただろう。とはいえ、ジュビロ磐田でも他のチームでも、勝利して得られるのは勝ち点3のみ。そういった意味では、今後の試合、特に今節のホーム戦では、磐田戦で得た自信をしっかりと結果に繋げることが本当に重要だ。さて、今節の対戦相手は現在16位のザスパクサツ群馬。勝ち点3差にいる相手であり、勝てば追いつくことが出来る。今節もまた“勝ち点6の懸かった”重要な一戦だ。これまでの通算対戦成績は、岐阜の5勝5分6敗14得点17失点と少し分が悪いが、ホーム戦では3勝2分2敗4得点3失点と、僅かに勝ち越している。昨年の対戦も、4/29(火・祝)ホーム戦は#24 難波の決めたPKを守り抜いて勝利したが、8/17(日)アウェイでは、2点差にした直後に連続で2失点して引き分けに終わるといって、非常に悔しい試合結果だった。この悔しさを晴らすためにも、今節は連勝したいところだ。

※なお、群馬はFC岐阜が公式対戦した初のJチーム(当時はザスパ草津)でもある(2006年10月8日・天皇杯3回戦)。今季の群馬は昨年の主力を大量に放出したが、新任の服部浩紀監督の元、戦えるチームとなっている。その証拠に、今季これまでの群馬が挙げた6勝の内3勝は、セレッソ、磐田そして千葉から奪った勝利だ。一方で前節は水戸に敗れるなど、(それは岐阜も同様なのだが)試合に“波”があると見る事が出来る。岐阜としては、前節と同様、相手の隙を見つけてショートカウンターが機能すれば得点のチャンスが生まれてくるだろう。現在11点でJ2得点王の#24 難波宏明には、ぜひ今節もゴールを決めてスタジアムを沸かせて欲しいし、#33 レオミネイロのスピードある突破にも期待したい。その一方で、波に乗った時の群馬の攻撃陣、特にルーキーながら既に5得点の#26FW江坂任には要注意だし、3得点の#6MF小林竜樹も警戒しなくてはならない。これを迎え撃つ岐阜の守備陣だが、今節は#20CB岡根直哉が累積警告で出場停止なのが不安材料だ。他にも多くの故障者を抱えている苦しい台所事情の中、ラモス監督が誰を起用するのか。その采配が的中し替わりの選手が活躍することを期待したい。今節は、岐阜市ホームタウンデー「岐阜市民総力戦」とのことだが、2015年シーズン前半戦最後のホーム戦でもある。僕らサポーターも“総力戦”で選手を後押しして、連勝そして順位浮上を掴み取ろう。(ささたく)

「いらっしゃいませ」より「おかえりなさい」が似合う
アットホームな韓国料理店。
『チヂミ屋』は
JR岐阜・名鉄岐阜駅から
徒歩3分。
休:月曜日

投稿募集!!
gidaidohri@
hotmail.co.jp

【第18節】岐阜0-1札幌

●あまり認めたくはないけれど、これはもう“相性”と呼ぶしかないのかも…？と思えてきた、札幌との対戦成績。1回対戦して、勝利は1回のみ。昨年も「今年こそは…」と思いつつも2試合とも試合終了直前に失点して1分1敗。それでも、今年も「今年こそは…」と思って臨んだんだけどなあ…(溜息)。

左SBの#17野垣内俊が出場停止なので、ラモス監督はどんな手を打ってくるのかと思ったら、なんと特別指定選手の#40鈴木潤をスタメン投入。確かに記録を調べると左SBが本職の選手のように、それもアリかな…とも思ったけれど、ちょっと高い授業料を払ってしまったかな(苦笑)。PK献上のシーンは、#22GK常澤聡も素早く飛び出してコースをブロックしていたし、相手に寄せるだけで良かったかな、と(結果論だけ)思う。今後の反省材料にして欲しい。

後半には#23MF小野悠斗が同様にペナルティエリアで倒されたけれど…うーん…(苦笑)。確かに倒されてるし、わざと転んでる訳でもないんだけど、どうしても「貰いに行ってる」ように見えてしまうんだよなあ…。ああいったシーンは、踏ん張って自力でシュートを狙って欲しいと僕は思うのです、はい。他にも、#11FW遠藤純輝のシュートや#2阿部正紀の飛び込んでのヘッドなど、惜しいシーンもあったしゴールが欲しかったけど…やはりこれが“相性”なのか、それほど調子が良いと思えなかった札幌に、勝ち点を得ることが出来なかったのは非常に残念。

ただ、#32MF小川雄大と#40SB鈴木潤の両選手には、初出場おめでとう！と心から祝福を言いたい。これからも経験を積んで活躍して、チームを牽引する選手になって欲しいものです。(ささたく)

●う～ん、何と言ったらいいのか……。 「悪くはなかった。」 精一杯の婉曲表現をすところかな？(苦笑)ただ、一人だけ試合に入りきれなかった選手がいたような気がする。残念だけど、これをいい経験としてさらに成長してほしい。で、来季からも、いっしょにやりましょう！Sくん。

で、繰り返しになるけど、悪くはなかったと思う。シュート数も札幌を上回った。ただ、そのシュートを含め肝心なところでの精度や力強さが足りなかったね。後半にセカンド・ボールをことごとく拾われて防戦一方になった時間帯もあったけど、札幌の出来が特別よかったとは思えない。そんな札幌だったから、相対的に「悪くなかった」という評価をしたんだけど、逆に言う「特に出来が良かったワケでもない札幌から勝ち点が奪えなかった」ということになる。う～ん、だんだん気が重くなってきたゾ(苦笑)。

それでも、レオはいいパフォーマンスを見せ始めている。周りともフィットしてきている。ロドリゴも、もう少しで何とかなるような気がする。横浜戦で決めた初ゴールが導火線というか、起爆剤になってくれると期待しよう。もう少し。あと、ほんのちょっとで薄皮が、殻が破れるような気がするんだけどな。その瞬間を目の当たりにすることを楽しみにして、現地にできる限り馳せ参じようと思う。

あと、今節から久しぶりに声出し隊？、バロス・ゾーン？がゴール裏に陣取った。7年ぶり？8年ぶり？くらいかな。バクスタでも悪くないけど、やっぱりゴール裏がいちばんしっくり来るような気がするね。これからが楽しみだ。(ぐん)

【第19節】磐田2-3岐阜

●なんという、なんという逆転勝利…しかも、それを(かつては)1優勝そして“J歴代最強”とも称される黄金時代を持つ)ジュビロ磐田、その黄金期の中心選手だった名波浩監督が率いるチーム相手に、アウェイ・ヤマハスタジアムでやってのけるとは…と、感慨深い結果になった一戦。

もちろん負けると思って試合に臨んだことは一度もないけれど、それでも開始30秒、(#20CB岡根直哉の足に当たってコースが変わったとはいえ)まさに“秒殺”で先制されたときには、「あ、今日は苦しい試合展開になるかも…」との思いが頭をよぎったことを、懺悔と共に僕は告白します(苦笑)。それでも、選手たちは下を向かずに声をかけ合っていたし、シュートの形が作れていたので「あれ？今日は少し違うかも…？」って、ちょっとは思ったのだけれど。2点目をワンタッチで#15アダウトンに決められたときは、流石に流れが変わるかも…とも覚悟したんですが、前半で1点返せたのが本当に大きかった。ピッチの反対側の混戦だった(しかも、ヤマハのアウェイ席はビジョンがほとんど見えない)ので、何が起きたのか全然判りませんでした(苦笑)。

後半になると、徐々に岐阜の勢が増していくように感じて、そして迎えた56分の美しいカウンター。ヤマハのアウェイで2階だから、選手たちがゴールに向かってくる動きやボールの軌道がよく判って迫力あるんですね。だから、あの(向こうの2点目のお返しとばかりの)ワンタッチプレーの美しかったこと…「あんなゴールが見られたし磐田が相手なら、今日は引き分けでいいかも…」との思いが頭をよぎったことを、懺悔と共に僕は告白します(苦笑)。しかし、それで留まらなかったこの日の岐阜。同点に追いつかれて磐田の選手たちが動揺してたのかな？再びショートカウンターで逆転に成功…しかし、個人的には、ここからが長かった(苦笑)。勝利の可能性が見えちゃったものだから、そして試合終了の笛が鳴るまでは絶対に気を緩めてはいけないと身に浸みて経験してるものだから(苦笑)、心臓がバクバクしてしまって…それでも、選手たちは最後までひたむきに走り、身体を張って競り合ってくれた。そして、長かった…僕の感覚としては、

2009年天皇杯での千葉戦に匹敵するような長さ(苦笑)の時間の後に、待ち望んだ笛の音が聞こえた。やっと僕は安堵して、吼えた。あまりにも緊張していたせい、今でもまだ、「勝った」という実感が薄かったりしています(苦笑)。

今では同じJ2に所属しているチームなのだから「格上」という言葉は相応しくないだろう。それでも、ジュビロ磐田に勝ったのは、素直に誇らしい。#24FW難波宏明の2ゴール(難ちゃん、2年連続二桁得点&J2得点ランキング1位おめでとう！それにしても、19位のチームに得点王がいるってのはどうなのよ…(苦笑))も素晴らしいけれど、僕は3アシストを決めた#33レオミネイロを更に高く評価したい。精力的な前線からの守備とスピードに乗った前への突破力は、本当に今の岐阜には欠かせない。このままのコンディションで突き進んで欲しい。

この日は奇しくも「世界ALSデー」。久しぶりにアウェイに訪れた恩田社長に、素晴らしい逆転勝利をプレゼントできたことは素直に嬉しかったし、また磐田サポの皆さんが、恩田社長を励ますダンマクを掲揚してくれたことにも感謝したいと思います。(ささたく)

●とにかく、いちばんビックリしたのは、試合前の練習が終わった後で、ピッチ内に散水を始めたこと。おいおい、つい3時間ほど前まで、かなりの勢いで雨が降ってたやん……。一瞬、目が点になっていたような気がする。なんでだろ？そんなにボールを転がしたいか？でも、逆効果じゃないの？ボクがよく観戦するクラブのホームときたら、雨が降った後は人海戦術で溜まった水をピッチ外へ掃き出す作業に暇がないんだが……。 (苦笑)。いや、水はけも含めてホントにいいスタ

【ユース】公式戦再開

ジウムだ、ヤマスタは。専用スタジアムって、やっぱりうらやましい。

それでも、結果は大逆転勝ち！間違いなく、今季ここまでのベスト・ゲーム。逆転した後の押し込まれた時間帯で、ただ蹴り返すだけという悪い癖が出ていたけれども、これまでと違うのは最後まで集中して対応できたこと。前節までリーグ最多得点の磐田の攻撃をしのぎきったことは素晴らしい。ただ、前半はキックオフ直後から、いったいどうなることかと。前述の通り、リーグ最多得点のクラブに、開始 30 秒で失点したのがリーグ最多失点のクラブ。監督の言葉を借りるまでもなく、昨季の磐田戦がフラッシュバックしたのはやむをえないか。でも、あの先制点は防げたんじゃないのかな？ ゴール前に、深い位置から入れられたクロスを、ペナルティ・アークの方へクリアしちゃダメだろ？ 阿部ちゃん。あの場面はセーフティー・ファースト。コーナーに逃げるのが鉄則だと思うんだが、どうだろう？ その後も磐田のターンは続く。松井を始め小林、上田というテクニシャンがいる上に、ジェイ、アダウトンという「デカくて、強くて、上手くて、早い」（あくまで、個人的な感想です。ご容赦を）選手が 2 人もいるなんて反則だ！ よく 2 点で済んだな、と。勝因を挙げるとすれば、3 点目を阻止したこと。そして、ドサクサ紛れ（笑）の和道のゴール。コレが効いた。こちら側からは遠くてわからなかったけど、ネットが揺れたのは見えた。本当に値千金のゴールだった。

後半が始まってからは、前半がウソのようにトーンダウンした磐田を後目に押し押しの勢い。母の日に続いて父の日もゴールを決める親孝行なナンちゃんの大活躍で、ついに磐田から初勝利。レオも高地も素晴らしかった。ことに、決勝点のハイプレスからのショートカウンターの流れには震えた。レオが奪った瞬間に感じたゴールの予感。あんな感覚は実に久しぶり。本当に痛快な夜だった。でも、この一勝を生かすためには群馬戦での勝利が重要。岡根の累積は実に痛い、全員でカバーしてほしい。

最後になったけれども、恩田社長への激励ゲーフラ。ありがとうございました>磐田サポ（ぐん、）

●帰宅したら磐田が 2-1 とリードしてる状況で、難波が綺麗な同点ゴールを決めたのをしっかり見届けて「よし同点だな、風呂に入るか」（すいません疲れてたんです）と風呂でゆっくりしてたらリビングルームで叫び声が上がって、風呂上がりから試合終了までは隣の部屋で流れている試合のライブ中継を恐くて視ることが出来ずにひたすら祈っていました。チキンですみません（笑）。

安心して録画を見返すと、3 点目のレオミがチャレンジする時の高地のポジショニングが「勝負」だったなあ、と。レオミがボール奪取しにアタックする直前に磐田の宮崎が前の選手に出していたらそこからもう 1 人前の選手に縦に出されて一気に大ピンチになっていた。しかし、高地はレオミがアタックに来たのを見て「ここで奪えればショートカウンターで行ける！」と踏んでマークしている選手を敢えて逃がしてレオミのアタックのこぼれを狙うポジションを取った。結果、このボール奪取からの流れで決勝点。レオミのシュートが相手 GK の脚に当たってコースが変わって難波の左腿部に飛んできたというラックもあったけれど、よく詰めていました。さすがです。

そして「(守備に定評はないけど) 攻撃にはすごく定評のある」磐田のその後の反撃を凌ぎきったこと。ホント、最後までカラダを張ってよく守りました。泥臭くもしっかりともぎ取った勝ち点 3。これは大きい。間違いなく、現時点での今季のベストゲーム。この試合を「ベストゲーム」でなくすような試合をさらに視れることを期待します。(吉田鑄造)

●我々が F C 岐阜ユース U-18 (以下 F C 岐阜ユース) は暫く公式戦が有りませんでした、6 月 13 日 (土) の第 4 節各務原高校戦から再開されました。結果は 1 対 0 で G1 リーグでの今季初勝利！ 第 4 節終了時点で 1 勝 1 分 2 敗の勝点 4 で、6 位となっています。次節以降の試合日程は昨日 27 日の第 5 節県岐商戦、7 月 4 日の第 6 節関商工戦、7 月 11 日の帝京大可見 B 戦が予定されています。まだまだリーグは始まったばかり。一試合ずつしっかり戦い抜いて、上を目指していきましょう！

一方、6 月 14 日 (日) には静岡県磐田市にてクラブユース選手権の全国大会進出をかけた試合が開催されました。F C 岐阜ユースの対戦相手は PP リーグで 3 位となったジュビロ磐田 U-18。今年は東海プリンスリーグに参戦しており、現在第 5 節終了時点で 4 勝 1 分の勝点 13。つまり負け無しの首位のチームです (汗) (因みに岐阜から参戦している帝京大可見高は現在 1 勝 4 敗の勝点 3 で 10 チーム中 9 位です)

一昨年の J ユースカップ予選リーグで 0 対 8 と大敗した雪辱を期して選手たちは試合に臨んだようですが、結果は 0 対 3 で敗戦。今回も全国大会に出場する事は出来ませんでした。残念無念。

次の全国大会行きのチャンスは秋に予定されている J ユースカップです。

頑張れよ、応援しているからな！ FORZA！ F C 岐阜ユース！！ (シュナ)

【セカンド】リーグ & 全社予選

●東海社会人リーグ 1 部を戦っている「F C 岐阜 second (以下「セカンド」)」ですが、折り返しの第 7 節を終えて 3 勝 1 分 3 敗の勝ち点 10 で 8 チーム中 4 位。首位の鈴鹿ランポーレから勝利を挙げているものの、逆に降格圏にいて 1 勝 4 分 1 敗の藤枝市役所に「唯一の勝利」をされてしまっています。首位が 5 勝 2 敗の勝ち点 15 ですから、後半戦次第ではまだまだ優勝に手が届く位置にいます。

また、来週の 7/4 (土)・7/5 (日) には全国社会人サッカー選手権 (以下「全社」) の東海地区予選が行われます。全社岐阜予選を 1 位で終えたセカンドはホーム (長良川球技メドウ) での試合となります。

初戦が 7/4 (土) の 11:30 から富士通沼津 (静岡県リーグ 1 部) 戦、勝てば出場決定戦は 7/5 (日) の 11:00 から「常葉大学浜松キャンパス (東海社会人リーグ 1 部、今季リーグ戦では 3-0 で勝利) と名古屋サッカークラブ (東海社会人リーグ 2 部、FW で元・F C 岐阜の秋田英義ががんばっています) の勝者」との対戦。これに勝てば 10 月に岩手県で行われる本大会へ出場です。

この週末は F C 岐阜のトップチームはアウェーでの戦いです。お時間のある方は、「セカンド」の戦いをご覧になってみてはいかがでしょうか。そこにも確実に「F C 岐阜」の戦いがあります。(吉田鑄造)

